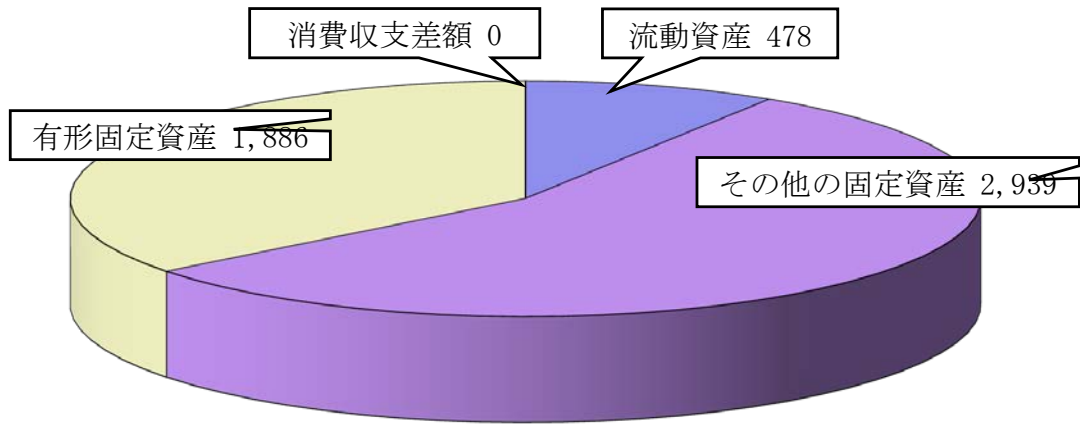
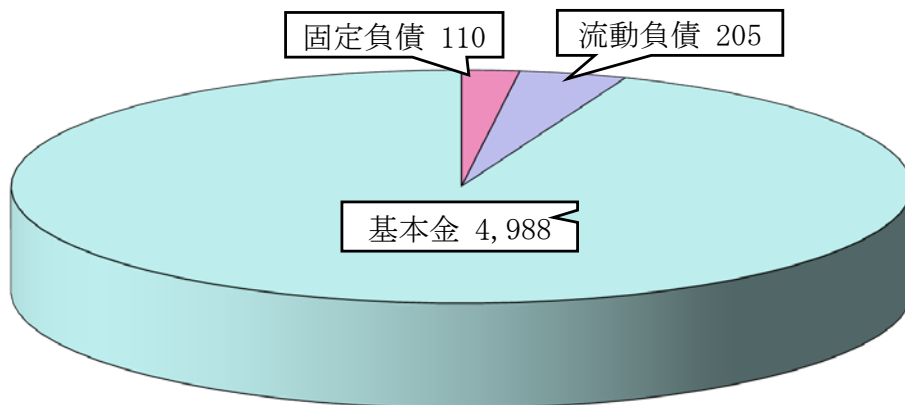


(単位：億円)

資産の構成



負債および自己資金の構成



貸借対照表

(単位:百万円)

資産の部			
科 目	23年度末	22年度末	増 減
固定資産	482,519	469,503	+13,016
有形固定資産	188,560	168,963	+19,597
その他の固定資産	293,959	300,541	-6,582
流動資産	47,770	41,007	+6,763
資産の部合計	530,289	510,510	+19,779

<コメント>

1. 施設を充実させるため、設備投資を毎年積極的に行っています。
平成23年度の主な設備投資
板橋キャンパス新大学棟竣工
大学小学校新校舎竣工
可児小学校新校舎竣工
2. 負債額の増加要因は設備投資に係る期末未払金です。
3. 教育・研究等の諸活動に必要な資産を充実させるべく、計画的な基本金の組入れを実施しています。
4. 財務基盤の安定確保に努力し、引続き良好な水準を維持しています。

負債の部			
科 目	23年度末	22年度末	増 減
固定負債	11,038	11,107	-69
流動負債	20,510	14,264	+6,246
負債の部合計	31,548	25,372	+6,177

自己資金の部			
科 目	23年度末	22年度末	増 減
基本金の部合計	498,778	489,958	+8,820
翌年度繰越消費収支超過額	-37	-4,819	+4,783
自己資金の部合計	498,741	485,139	+13,602

科 目	23年度末	22年度末	増 減
負債・自己資金の部合計	530,289	510,510	+16,840

- (1)固定比率(=固定資産/自己資金)が96.7%と100%を下回っており、固定資産はすべて自己資金で賄われています。
- (2)学校法人の有形固定資産構成比率(=有形固定資産/総資産)は多額の施設設備投資により高くなりがちですが、本学の比率は35.6%と低い値です。
- (3)流動比率(=流動資産/流動負債)は232.9%ですが、一般に200%以上であれば優良とみなされます。
- (4)負債比率(=総負債/自己資金)は6.3%と低い値を維持しています。なお、借入金の残高はありません。
- (5)自己資金構成比率(=自己資金/総資金)は94.1%と高く、財政的に安定しています。

主要財務指標

項 目	本 学	全国平均*	差 異
固 定 比 率 ■	96.7%	101.1%	-4.4%
有 形 固 定 資 産 構 成 比 率 ■	35.6%	64.2%	-28.6%
流 動 比 率 □	232.9%	327.0%	-94.1%
負 債 比 率 ■	6.3%	19.4%	-13.1%
自 己 資 金 構 成 比 率 □	94.1%	84.6%	+9.5%

□:高い値が良い比率

■:低い値が良い比率

※ 平成22年度私立大学法人の平均値

平成23年度の財務情報は、私立学校法第47条の規定に基づいて帝京大学本部会計課に備え置き、利害関係人の閲覧に供しております。